

電磁環境研究会

委員長 川又 憲 (東北学院大学)

幹事 牛尾知雄 (大阪大学), 関口秀紀 (海上技術研究所)

幹事補佐 林 優一 (東北大学)

日時 2014年12月19日(金) 9:30~17:35

場所 静岡大学 工学部 浜松キャンパス S-Port 3階 大会議室 (浜松市中区城北 3-5-1,
交通: JR 浜松駅からバスで約 20 分 詳細は次の URL をご参照ください)

<http://www.eng.shizuoka.ac.jp/outlines/p07/>

連催 電子情報通信学会 環境電磁工学研究会 (EMCJ)

協賛 IEEE EMC Society Sendai Chapter

IEEE EMC Society Japan Chapter

議題 テーマ「電力, EMC 一般」

12月19日(金) 午前 9:30 - 12:05

09:30-09:35 委員長挨拶 (5分)

EMC-14-53 局所陰的 LIM による非線形素子を含む不均一分布定数回路網の高速過渡解析
○岡田慎吾, 浅井秀樹 (静岡大学)

EMC-14-54 マルチ GPU LIM を用いた大規模回路網の高速過渡解析
○井上雄太, 浅井秀樹 (静岡大学)

EMC-14-55 Electromagnetic Interference Evaluation for a Wearable ECG at Frequencies
below 1 MHz
Wei Liao · Jingjing Shi, ○Jianqing Wang (Nagoya Inst. of Tech.)

EMC-14-56 人体における 30MHz/400MHz 帯デュアルモード通信の伝送路特性と BER 評価
○吉田瑤平, 安在大佑, 王 建青 (名古屋工業大学)

EMC-14-57 1 MHz 以下を対象とした高速サンプリングによる生体試料の電気定数測定に関する
検討
○根建寛之 (青山学院大学/NICT)
和氣加奈子, 佐々木謙介, 藤井勝巳, 渡辺聡一 (NICT)
須賀良介, 橋本 修 (青山学院大学)

- EMC-14-58 遠方界ばく露による成人女性および幼児の体温上昇解析の高精度化
○浅野陽平, ラークソ イルッカ, 平田晃正 (名古屋工業大学)

12月19日(金) 午後 13:00 - 15:05

- EMC-14-59 電磁界の人体防護における間接影響評価に関する考慮点
山崎健一 (電力中央研究所)

- EMC-14-60 二重 Boltzmann テーパ線路型コニカルモノポールアンテナの基礎検討
○古屋喜芳, 川又 憲, 嶺岸茂樹 (東北学院大学)

- EMC-14-61 対向型 Half TEM Horn を用いた方形スリットの過度透過特性に関する研究
○張 軼群, 嶺岸茂樹, 川又憲 (東北学院大学)

- EMC-14-62 JEM-GLIMS における雷放電現象と VHF 帯電磁波放射頻度の関係
○菊池博史 (大阪大学)
森本健志 (近畿大学)
牛尾知雄 (大阪大学)
佐藤光輝 (北海道大学)
山崎 敦 (宇宙航空研究開発機構)
鈴木 睦 (宇宙航空研究開発機構)

- EMC-14-63 高電圧コンバータ回路における平滑用積層セラミックコンデンサの実装パターン
が出力電圧リップルに与える影響に関する一考察
○上小牧隆磨, 井淵貴章, 舟木 剛 (大阪大学)

15:05-15:15 休憩 (15分)

12月19日(金) 午後 15:15 - 16:30

- EMC-14-64 線路断面の RLGC パラメータを用いたツイストペアケーブルの伝送特性解析モデル
○山村光卓, 上 芳夫 (電気通信大学)
村野公俊 (東海大学)
肖 鳳超 (電気通信大学)

- EMC-14-65 PDN 共振抑制を目的としたオンボード RL スナバの実装位置自由度
○五百旗頭健吾, 豊田啓孝 (岡山大学)

EMC-14-66 Verification of CSSAL Multiplier LSI Resistivity against Side-Channel Attack using FFT

○Cancio Monteiro, Yasuhiro Takahashi, Toshikazu Sekine (Gifu Univ.)

16:30-16:40 休憩 (10 分)

12 月 19 日(金) 午後 特別講演 16:40 - 17:35

[特別講演] チップ・パッケージ・ボード・筐体協調設計のための SI/PI/EMI シミュレーション技術とその活用 ～ マルチドメイン・シミュレーション ～

○浅井秀樹 (静岡大学)

◎一般講演：発表 20 分 + 質疑応答 5 分

◎特別講演：発表 45 分 + 質疑応答 5 分